

安全データシート (SDS)

1. 化学物質等および会社情報

製品名 : HI 3850C-0 アスコルビン酸測定試薬 C

品 番 : HI 3850 および HI 3850-100

製造者 : Hanna Instruments, Inc.

会社名 : ハンナ インストルメンツ・ジャパン株式会社

住 所 : 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-6 エム・ベイポイント幕張 14F

担 当 : 営業課

電 話 : 043-216-2601

F A X : 043-216-2602

E-mail : sales@hanna.co.jp

2. 危険有害性の要約

製品の GHS 分類、ラベル要素

GHS 分類

急性毒性 : 区分 4

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 区分 1

※ 記載の無い GHS 分類区分については分類対象外、区分外となります。

注意喚起語 : 危険

絵文字 :



危険情報 : 吸入すると危険。

反復または長期の暴露により臓器に損傷を起こす恐れがあります。

予防情報 : 使用後は手および皮膚を十分に濯いでください。

暴露またはその懸念がある場合は医師の診断、手当てを受けること。

3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合製品（液体）

化学名： エチレングリコール ヨウ化カリウム

含有量： 50%未満 10%未満

CAS No. : 107-21-1 7681-11-0

4. 応急措置

吸入した場合：換気をする。呼吸が困難な場合は医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：多量の水で洗い流す。付着した衣服を脱ぐ。刺激が残る場合は
医師の診察を受ける。

目に入った場合：すぐに多量の水で15分以上洗い流す。医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合：医師の診察を受ける。医師の指示があれば吐かせる。

5. 火災時の措置

消火剤：粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素

特有の危険有害性：可燃性。火災の場合毒性の煙霧を発生する恐れがある。

消火を行う者の保護：消火に当たっては保護具を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：暴露しないように注意する。接触を避ける。室内では換気をする。

環境に対する注意事項：下水道、河川、地下水に漏洩しないようにする。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱上の注意：蒸気、ガス等を避け、吸入しないようにする。

目、皮膚、衣服に付着しないようにする。

使用中は飲食、喫煙はしない。

保管上の注意：常温（15～25℃）で保管する。

直射日光をさけ、湿度の高いところに保管しない。

決められた人のみ取り扱いを行うようにする。

8. 暴露防止および保護措置

設備対策：一般的な労働衛生上の決まりに従う。

管理濃度：該当情報なし

許容濃度：エチレングリコール：TWA（8時間） 52mg (Hg)/m³ UK

呼吸器の保護具：防塵マスク

目の保護具：安全ゴーグル

皮膚および身体の保護具：不浸透性保護具、保護手袋

9. 物理的および化学的性質

外観：無色の液体

臭い：無臭

比重（密度）：1.09g/cm³（@20°C）

融点：該当情報なし

沸点：該当情報なし

溶解性：可溶

pH：11.5

10. 安定性および反応性

避けるべき条件：高温

危険有害反応可能性：該当情報なし

避けるべき物質：強還元剤、ニッケル、強酸、合金、アルミニウム、アルカリ金属、
真鍮、マグネシウム、亜鉛、カドミウム、銅

安定度：良好

15. 適用法令

毒物および劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：

有害物ばく露作業報告対象物質 エチレングリコール

名称通知危険/有害物（第 57 条の 2、令第 18 条の 2 別表 9）

エチレングリコール(区分内番号 75)

よう化カリウム(別表第 9 の 606)

名称表示危険/有害物

よう化カリウム(別表第 9 の 606)

化学物質管理促進 (PRTR) 法：非該当

消防法

第 4 類 引火性液体第 3 石油類水溶性 危険等級 III エチレングリコール

化審法

優先評価化学物質 エチレングリコール(政令番号 105 人健康影響)

16. その他の情報

記載内容の取扱い

この製品安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅している物ではありませんので、取り扱いには十分注意してください。また含有量、物理・化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

2017 年 8 月作成